

【説明資料①】

【お知らせ】

1

報道関係者各位

令和7年7月17日
中部方面総監部

あいば野演習場において着弾不明となった155mmりゅう弾について

令和7年2月3日（月）、陸上自衛隊中部方面特科連隊第3大隊（日本原駐屯地）が、あいば野演習場（滋賀県）において155mmりゅう弾砲FH70の射撃訓練を実施中に1発の着弾が確認できない事象が発生したことについて、捜索の結果、目標設置区域から西に約2km離れた同演習場内で発見（別紙参照）した金属片の形状及び寸法が当該不明弾と同型の弾薬と類似していることや同金属片の発見場所等を踏まえ、同金属片が当該不明弾の破片であると特定しました。

なお、当該不明弾は、既に同演習場内に着弾して破裂し、その破片は演習場内に飛散していると考えられることから、同演習場外に危険が及ぶことはありません。

（問い合わせ先）

中部方面総監部総務部広報室 担当：酒本、重川

TEL：072-782-0001 内線2314

金属片発見場所

